

第1期

Commemoration for Holding the 32nd National Assembly of Greenery
Special Section: Brilliant Green

第32回全国「みどりの愛護」のつどい開催記念
特集：みどり輝く

2021年4月10日(土)～7月11日(日)

休館日：5月10日(月)、6月7日(月)、7月5日(月)

2021年に横須賀市で開催される全国「みどりの愛護」のつどいを記念し、生き生きとした草花や、輝く緑の木々を描いた作品を所蔵品よりご紹介します。



伊藤久三郎《農村風景》1943年、当館蔵

第2期

Special Section: Scenery with Animals

特集：いきものたちの情景

2021年7月17日(土)～9月19日(日)

休館日：8月2日(月)、9月6日(月)

人間の暮らしに寄り添い、あるいは対立しながら同じ地球に生きるなかまたち。所蔵品のなかから、さまざまないきものたちの姿をあつめてご紹介します。



水谷愛子《瘤牛》1995年、当館蔵

第3期

Special Section: The 100th Anniversary of His Birth, Taniuchi Rokuro—Endless Dreams

特集：生誕100年 谷内六郎展
いつまで見ててもつきない夢

2021年9月25日(土)～12月12日(日)

休館日：10月4日(月)、11月1日(月)、12月6日(月)

代表作である『週刊新潮』表紙絵に加えて、戦中戦後に描かれた初期作品、貴重な漫画本、兄が経営していた「らくだ工房」で制作された染色作品、企業のための広告、装丁本などの幅広い作品をご紹介します、谷内六郎の全貌を振り返ります。



谷内六郎 漫画「シンジツイテロクン」1947年、個人蔵 ©Michiko Taniuchi

第4期

Special Section: Yokosuka Sogo High School: History of Artistic Activities

特集：横須賀市立横須賀総合高校
美術活動の歩み

2021年12月18日(土)～2022年4月3日(日)

休館日：12月29日(水)～1月3日(月)
1月11日(火)、2月7日(月)、3月7日(月)

さまざまな公募展、コンクールで多くの入選者、受賞者を輩出している市立横須賀総合高校。美術部を中心とした、その輝かしい成果を、創立から現在までの作品約150点により振り返ります。



中村結衣《戦前準備》2012年 (神奈川県高等学校美術展教育長賞受賞) 横須賀市立横須賀総合高校蔵

谷内六郎館／別館 TANIUCHI Rokuro Pavilion

第32回全国「みどりの愛護」のつどい開催記念

みどりのちから From the Green Life

2021年4月10日(土)～7月11日(日)

休館日：5月10日(月)、6月7日(月)、7月5日(月)

鳥のいる風景 Birds Among the Scenery

2021年7月17日(土)～9月19日(日)

休館日：8月2日(月)、9月6日(月)

《自分で作った落とし穴》
1972年、当館蔵

©Michiko Taniuchi



修繕工事のため、9/20(月・祝)から12/17(金)まで休館

谷内六郎にみる“雪月花” Snow, Moon and Flowers seen in Rokuro Taniuchi

2021年12月18日(土)～2022年4月3日(日)

休館日：12月29日(水)～1月3日(月)、1月11日(火)、2月7日(月)、3月7日(月)

開館時間
10:00-18:00

休館日

*毎月第1月曜日(祝日の場合は開館)
*年末年始 12月29日-1月3日
*臨時休館日 5月10日(月)、1月11日(火)

観覧料

〔所蔵品展 谷内六郎館〕一般 380(300)円
高校生・大学生・65歳以上の方 280(220)円
〔企画展〕各展覧会によって異なります。中面の各展覧会欄をご覧ください。
(企画展のチケットで、所蔵品展・谷内六郎館は無料でご覧いただけます。)

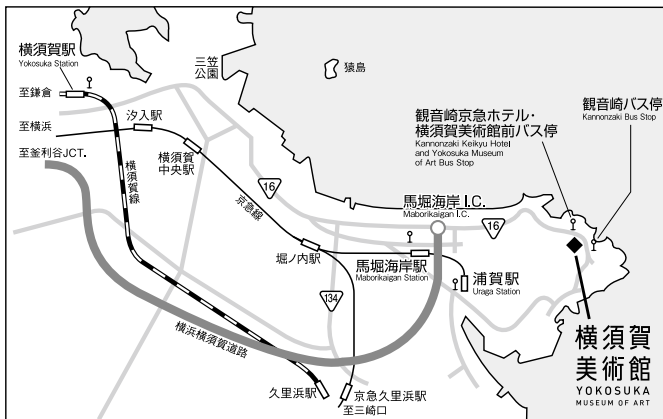
- * ()内は20名以上の団体料金、または前売券料金
- * 次の方は所蔵品展、谷内六郎館および企画展がすべて無料です。
 - ・15歳以下(高校生は除く)
 - ・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方1名
 - ・高校生(市内に在住または在学に限る)
 - ・教育活動で小・中学生など団体を引率される方

無料観覧日

11月3日(文化の日)、
2022年2月13日(市制記念日〔2月15日〕に直近の日曜日)

交通のご案内

- 電車をご利用の場合
 - *京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から観音崎行きバスで「観音崎京急ホテル・横須賀美術館前」下車徒歩2分
 - *京急線「浦賀」駅から観音崎行きバスで終点「観音崎」下車徒歩5分
- 車をご利用の場合
 - *横浜横須賀道路馬堀海岸I.C. から約3km(約5分)



■駐車場 8:00-22:00 無休

普通自動車 (120台)	最初の1時間320円 以降160円/30分 上限1,600円/日 (展覧会ご観覧の方は1時間無料)
自動二輪車・原動機付自転車	1回210円(展覧会ご観覧の方は無料。自転車は無料。)
大型バス	1回1,570円(事前の予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。)

*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料。(清算時にご提示ください)

「横須賀応援ふるさと納税」で横須賀美術館をご支援ください。
詳しくは → <https://www.yokosuka-moa.jp/oshirase/furusato.html>



谷内六郎《星空の幕》1967年、当館蔵 ©Michiko Taniuchi

Exhibition Schedule 2021 April -2022 March

展覧会スケジュール

2021年4月-2022年3月

横須賀美術館
YOKOSUKA MUSEUM OF ART

〒239-0813 横須賀市鶴居4-1 TEL.046-845-1211
ホームページ <https://www.yokosuka-moa.jp/>



横須賀美術館
YOKOSUKA MUSEUM OF ART

2021.4 → 2022.4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
休館日	5(月)	10(月)	7(月)	5(月)	2(月)	6(月)	4(月)	1(月)	6(月)・29-31	1-3・11(火)	7(月)	7(月)	4(月)
企画展	糸で描く物語 刺繍と、絵と、ファッションと。 4月24日(土) ▶ 6月27日(日)			みみをすますように 酒井駒子展 7月10日(土) ▶ 9月5日(日)			ビジュツカンノススメ アートを楽しむ4つのヒント 9月18日(土) ▶ 11月7日(日)		くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展 11月20日(土) ▶ 12月26日(日)		児童生徒 造形作品展 1月13日(木) ▶ 31日(月)		ミロコマチコ いきものたちはわたしのかがみ 2月11日(金・祝) ▶ 4月10日(日)
所蔵品展	第1期 第32回全国「みどりの愛護」のついで開催記念 特集：みどり輝く 4月10日(土) ▶ 7月11日(日)			第2期 特集：いきものたちの情景 7月17日(土) ▶ 9月19日(日)			第3期 特集：生誕100年 谷内六郎展 9月25日(土) ▶ 12月12日(日)		第4期 特集：横須賀市立横須賀総合高校 美術活動の歩み 12月18日(土) ▶ 4月3日(日)				
谷内六郎館	第32回全国「みどりの愛護」のついで開催記念 みどりのちから 4月10日(土) ▶ 7月11日(日)			鳥のいる風景 7月17日(土) ▶ 9月19日(日)			修繕工事のため休館 9月20日(月・祝) ▶ 12月17日(金)		谷内六郎にみる「雪・花」 12月18日(土) ▶ 4月3日(日)				

*展覧会タイトル、会期、内容等に変更になることがあります。
*観覧料：()は20名以上の団体料金または前売券料金。

Stories Drawn in Thread—Embroidery, Illustration, and Fashion

糸で描く物語 刺繍と、絵と、ファッションと。

2021年4月24日(土)–6月27日(日) 休館日：5月10日(月)、6月7日(月)

暮らしを彩るあたたかな手仕事として、あるいは新たな表現技法として、近年ますます注目を浴びる「刺繍」の魅力を紹介する展覧会です。中・東欧の伝統刺繍、イヌイットの壁掛けから、現代のオートクチュール刺繍、イラスト、絵画まで、約230点の多様な刺繍作品を展示します。

観覧料 一般：1,100(880)円
高大生、65歳以上：900(720)円



エヴァ・ヴォルフオーパー
『コーヒーの泡から生まれたこねこ』
絵本原画
(チェコ、2007年)
個人蔵

Play with Ukiyo-e: Children's and Toy Ukiyo-e in the Edo Period from the Collection of Kumon

くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展

2021年11月20日(土)–12月26日(日) 休館日：12月6日(月)

公文教育研究会の浮世絵コレクションから、子どもの遊びをテーマとした選りすぐりの浮世絵、絵巻、屏風、絵本、具合合せなど約170点を展示。江戸時代の子どもの生活の様子や当時の遊びを題材に、大人も子どもも楽しめる浮世絵の世界をご紹介します。

観覧料 一般：1,100(880)円 高大生、65歳以上：900(720)円



歌川国芳
《ほうづきづくし ぼたるかり》
1844-48年頃
公文教育研究会蔵

As if listening: Komako Sakai

みみをすますように 酒井駒子展

2021年7月10日(土)–9月5日(日) 休館日：8月2日(月)

『よるくま』や『金曜日の砂糖ちゃん』(いずれも偕成社)などで知られる絵本作家・酒井駒子の大規模な個展です。絵本を中心に、原画約200点を厳選し、「ひみつ」「はらっぱ」「くらやみ」「こども」などのキーワードに分けてご紹介します。

観覧料 一般：1,100(880)円
高大生、65歳以上：900(720)円



酒井駒子『金曜日の砂糖ちゃん』原画
(偕成社、2003年)

Student's Art & Model Exhibition

第74回 児童生徒造形作品展

2022年1月13日(木)–1月31日(月)

横須賀市立の幼・小・中・高・ろう・養護、すべての学校園の子どもたちによる作品展。日頃の授業でつくり上げた平面作品や立体作品など約3,000点の展示を通して、子どもたちの制作意欲や作品への思いをお楽しみください。

観覧料
無料



第73回展示風景

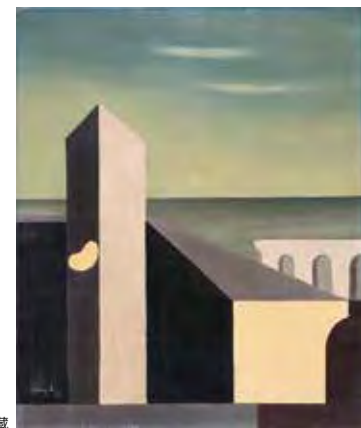
The Museum Recommends: Four Ways to Enjoy Art

ビジュツカンノススメ アートを楽しむ4つのヒント

2021年9月18日(土)–11月7日(日) 休館日：10月4日(月)、11月1日(月)

横須賀美術館を深く知るために、「アトリエのひみつ」「絵画とブックデザイン」「作品のつくりかた」「美術館を探検」の4つのキーワードに沿って、油彩、日本画、ドローイング、装幀など約100点をご紹介します。

観覧料 一般：1,000(800)円
高大生、65歳以上：800(640)円



阿部金剛『風景』1933年、当館蔵

mirocomachiko: Creatures are my mirror

ミロコマチコ いきものたちはわたしのかがみ

2022年2月11日(金・祝)–4月10日(日) 休館日：3月7日(月)、4月4日(月)

デビュー絵本『オオカミがとぶひ』(2012年、イーストプレス)が、第18回日本絵本賞大賞を受賞し、その後も世界的な絵本賞を連続受賞している画家・絵本作家ミロコマチコ(1981-)の展覧会。近年の絵画、絵本原画、書籍の挿画、立体、資料など約200点により、その魅力に迫ります。

観覧料 一般：1,100(880)円
高大生、65歳以上：900(720)円



ミロコマチコ『夜を通るいきもの1』2020年、個人蔵
©mirocomachiko